| 学校番号 | 306 |
|---|---|

# 令和８年度芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | （学）造形演習 | 単位数 | ３単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

１担当者からのメッセージ（学習方法等）

作品制作や鑑賞等の活動を通して、美的体験を豊かにし、生活や社会の中の多様な美術や美術文化について理解を深めていきます。また、美術系大学の入試に対応できる内容も扱います。

２学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成むことをめざす。主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 発想･構想を基に､制作過程全体を見通して表現方法を考える。材料や用具の特性を生かして表現方法を追求する。 | 目的や条件、映像メディアの特性などを基に、感じ取ったことや考えたことを思い描き、主題を生成する。自分の価値観を働かせて、見方や感じ方を深める。 | 主体的に対象や事象から新しい発見などを引き出そうとする。美術の社会的な価値を認識する。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

４学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | ポスターデザイン | 「デザイン」<br>・主に平面の作品を制作する。<br>・計画表と記録簿により自ら毎回の授業を振り返り、今後の見通しを立て、長時間の制作を計画的に行う。<br>「合評」「鑑賞」 | a:対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。<br>b:造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、自己の価値意識を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。<br>c:美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。 | 授業観察<br>アイデアスケッチ<br>作品 | 授業観察<br>作品 | 授業観察<br>制作レポート |
| 2学期 | 空間デザイン | 【デザイン】【立体】<br>・２学期を制作期間とし、主に立体の作品を制作する。<br>・計画表と記録簿により自ら毎回の授業を振り返り、今後の見通しを立て、長時間の制作を計画的に行う。<br>「合評」「鑑賞」 | a:対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。<br>a:表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。<br>b:造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、自己の価値意識を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。<br>b:作業工程を理解し、想像しながら見通しを持って制作している。<br>c:美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。 | 授業観察<br>アイデアスケッチ<br>作品 | 授業観察<br>作品 | 授業観察<br>制作レポート |
| 3学期 | 自由制作(絵画) | 【絵画】【鑑賞】<br>・基礎デッサンを中心に行う。<br>・明暗や質感の捉え方、遠近感等の表現力を養う。<br>「合評」「鑑賞 | a:造形要素の働きを理解している。<br>a:対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構図などを工夫している。<br>b:デッサンの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。<br>c:他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の意図と表現の工夫などを感じ取り、主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。 | 授業観察<br>アイデアスケッチ<br>作品 | 授業観察<br>作品 | 授業観察<br>制作レポート |

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度